

むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

六次化商品の試食会を実施

3月1日、美浦村保健センターにて、村の地産品であるマッシュルーム・パプリカ・米(美浦でたち)等で企画開発した6次化商品10品目の試食会が行われました。

この6次化商品は、1次産業(原材料供給)・2次産業(加工商品化)・3次産業(流通販売)の融合による付加価値創造を目指した、「美浦の輝き」ブランドの商品で、新たな拠点「地域交流館みほふれ愛ブラザ」の賑わい創出の起爆剤として開発されました。

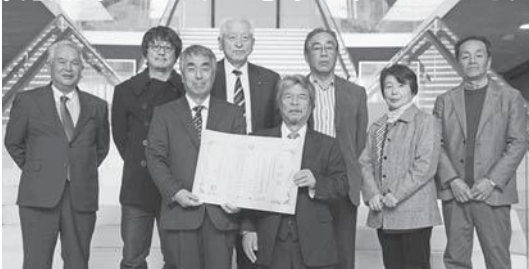
試食会では、商品について説明を受けた後に試食が開始され、試食者は商品について開発者に質問しながら真剣に試食し、ほとんどの人から好評を博していました。

6次化商品は、みほふれ愛ブラザの地域産品直売所で販売されます。また、みほふれ愛ブラザホームページ(4月1日公開予定)の加工品紹介ページにあるWebshopからも購入できます。

皆さんも、新たな美浦の味覚をぜひご賞味ください。



農業農村シンポジウムで表彰



2月16日、茨城県庁にて茨城県土地改良事業団体連合会等主催の「農業農村シンポジウム2016」が開催され、茨城県美しい水土里づくり優良活動の多面的機能組織部門で、木原地区資源保全活動組織が「茨城県農林水産部長賞」を受賞しました。

同組織は、農用地法面の草刈や水路の泥あげ等農地維持に取り組み、また、そば等の収穫祭を通じた地域住民との交流による農村コミュニティの活性化に尽力される等の活動が評価されました。

受賞された皆さん、おめでとうございます。

健康づくりに貢献で感謝状



2月14日、「平成28年度県民健康づくり表彰式」が茨城県庁で行われ、「健康づくり推進事業功労者表彰」で小泉慶子さんが茨城県知事から表彰され、感謝状の贈呈を受けました。

小泉さんは、村食生活改善推進員として多年にわたり健康料理教室の開催や子どもへの食育推進活動を積極的に行っており、村民の健康づくりに貢献されてきたことが評価されました。

この度の授賞、おめでとうございます。

大谷小吹奏楽部 定期演奏会



2月5日、中央公民館で「大谷小学校吹奏楽部第25回定期演奏会」が開催されました。

昨年コンクールで金賞を受賞した「パリのアメリカ人」を演奏するの最後となり、部員たちは一音一音に気持ちを込めて演奏しているようでした。そして、6年生部員が卒業演奏として「花束を君に」を披露すると、会場が感動に包まれました。また、2月12日には東京ディズニーランド・シアターオーリンズで「ミュージック・フェスティバル・プログラム」に参加。天候にも恵まれて楽しく演奏ができ、6年生14名はこの公演をもって引退となりました。来年度は44名の部員で活動していきます。今後も大谷小吹奏楽部をよろしく願います。

美浦村マスコットキャラクターお披露目！

昨年より募集・選考し、お披露目に向けて準備を進めておりました「美浦村マスコットキャラクター」を発表します。



最優秀(採用)作品

みほーす

高岡亜加根さん(大阪府大阪市)

※応募・投票時の名前は「みほちゃん」



みほっぴー

深川重一さん
(大阪府和泉市)



みほ丸

八谷早希子さん
(北海道江別市)

優秀作品

昨年8月から9月にかけて行ったマスコットキャラクター募集には、475点の応募が寄せられました。そこから最終6点まで作品を絞り、10月下旬から11月にかけて行った村民投票には1,735票もの投票をいただき、最優秀(採用)作品1点、優秀作品2点が決定しました。応募してくださった皆さま、投票してくださった皆さま、ありがとうございました。

みほーすは今後、村内外の様々なイベントに参加し美浦村をPRしていきます。村公式ホームページ内「みほーすの部屋」にて随時お知らせいたしますので、応援をよろしくお願いします。

※みほーすの初お披露目が行われた「地域交流館みほふれ愛プラザ竣工式」の様子は広報みほ5月号に掲載します。

みほーすのちょこっとプロフィール紹介

3月4日生まれ。おっちょこちよいでちょっとのんびり屋さん。チャームポイントは陸平貝塚で発掘した土器をモチーフにした帽子と縄文服！もっと知りたい方は、「みほーすの部屋」へ♪



ふれ愛イベント

みほーすとあそぼう！

GWだし遊びに行きたいけど、どこも混んでいるから大変だな…そんなあなたは、「地域交流館みほふれ愛プラザ」でみほーすと遊ぼう！プレゼントを準備してお待ちしています。

◇場所 地域交流館みほふれ愛プラザ

◇日時 5月5日(金)午前10時～、午前11時～(各30分)

□問合せ 役場企画財政課 ☎029-885-0340

ジョイナスみほ 体操フェスティバル



2月26日、美浦中学校体育館にて「2017NPO法人ジョイナスみほ体操フェスティバル」が開催されました。

地域の方々がたくさん訪れ、出演者・来場者合わせて約600人という盛大な催しとなりました。賛助出演にエアロビックファミリー、ゲストに流通経済大学新体操部を迎え、また、子どもたちも日頃の成果をのびのびと披露し、地域に体操の輪を広げることができました。

JRA鞭贈呈式・ GIプレート贈呈式



2月22日美浦トレーニング・センター広報会館で、新人騎手への「鞭贈呈式」と、昨年GIを制した厩舎への「GIプレート贈呈式」が行われました。

今井康場長から鞭の贈呈を受けたのは、3月1日より晴れて美浦トレーニング・センター所属となった、木幡育也騎手(藤沢和雄厩舎所属)、武藤雅騎手(水野貴広厩舎所属)、横山武史騎手(鈴木伸尋厩舎所属)。3名のこれからの活躍が期待されます。

平成28年度美浦村防災訓練を実施しました！



2月26日安中小学校において、平成28年度美浦村防災訓練が行われました。5回目となる今年は安中小学校区を重点対象地区として実施しました。

訓練では、例年実施している応急処置訓練や展示等の他、新たに、大和紙器(株)による段ボール製簡易ベッドの組立を行う避難所設営体験、国土交通省所有の降雨体験車による豪雨体験、自然災害体験車による土石流体験等が行われました。

体験訓練を終えた後は、いなほ消防署・稲敷警察署・東京電力・JA稲敷・大和紙器(株)・村消防団合同による人命救助活動の実演が披露されました。

かけがえのない生命・財産を災害から守る防災対策は、おろそかにできない重要な施策の一つです。有事の際には、人々がお互いに協力して防災活動に取り組むことが、被害の軽減につながります。来年度も継続して実施する予定ですので、その際はぜひご参加ください。

協定に先立ち、2月26日に実施された防災訓練では、大和紙器の社員の方が段ボール製簡易ベッドの組み立て・試用のデモンストレーションをしてくださいました。実際に訓練参加者が組み立てを行ったところ、小学生や年配の方でも短時間で容易に完成させることができたうえ、床に寝ると比べて体への負担が少なく、参加者からは感心する声が多く聞かれました。

発生した際には、大和紙器より段ボール製品(段ボールシート、段ボールケース、段ボール製簡易ベッド等)が優先的に供給されることとなります。



美浦村 伊藤さん

大和紙器と災害時の協定を締結

村では、3月7日付で大和紙器株式会社(窪田英志社長)と「災害時における物資の供給に関する協定」を締結しました。

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「手・振」一字以上詠み込み有季無季随意

春に浮かれて手招きして帽子ずらした猫柳
 渡り切れない青点滅にさつと手を添う女学生
 春の別れはうれしい門出振った手の先光る夢
 身振り手振りのひよつとこ踊り美浦の伝統繫ぐ子等
 握り交した手と手の温み頬のほてりがまだ冷めぬ
 彼岸参りによもぎの団子母の手作り里の味
 胸に抱いた卒業証書友が手を振る別れ道
 あんこ手を振る岡田の港五色テープが風に舞う
 錦飾って手を振る稀勢は自信漲り男前
 味は手計り適当だけど母の手料理日本一
 腕を伸ばせば触れる手温い夫と紡いだ夫婦道
 綱の貫録日毎に増して見せる手腕の春の場所
 八十路終活苦しい時もありし人生振り返る
 車避け行く一年生は繋ぐ手もなく縦になり
 手相ながめてやっぱり俺は金に縁なき男だな
 夢に向かつて悪戦苦闘結果手にした合格証
 長い溜息家族の端で手酌侘しい夕餉膳
 いつも手酌の主人とたまに注いで注がれて差向い

三月の俳句(題 当季雑詠)

不器用に生きて老いけり山笑ふ
 黒猫のようにセーター置かれたり
 魁夷展や感動胸に春の夜
 俳句歴ひよつ子なれど炬燵妻
 声のして見上げて探す揚雲雀
 春息吹溢るる車窓ふる里へ
 平穩の日々に感謝や春の月
 親の夢子の夢たぐる風の糸
 芽吹きまつ散歩疲れに一人座す
 ものの芽の放つ息吹や遠筑波
 受験絵馬湯島天神透き間なく

飯塚筑風
 山崎笑子
 塚本夏雲
 田島草実
 篠原美千代
 沼寄朋香
 石戸葎華
 門脇悠美
 木村幸子
 伊藤葉子
 長谷川悦子
 上野八千代
 関根秀子
 山口老路
 武田かずお
 小蘭江久美
 高橋一步
 小池きよし
 (五十音順)
 青野安佐子
 石毛恵美子
 海道民子
 木澤はしめ
 高柳幸子
 田島早苗
 中島輝子
 松葉よしゐ
 松本秀子
 宮崎きみ枝
 矢原はつひ